

# 添付資料

# [参考] 目的別視察・見学先候補の一覧

No.	目 的	所在地	視察	学び	観光
1	コミュタン福島(福島県環境創造センター)	三春町		○	○
2	いわき市石炭・化石ほるる	いわき市		○	○
3	アクアマリンふくしま	いわき市			○
4	いわきら・ら・ミュウ	いわき市			○
5	ワンダーファーム	いわき市		○	○
6	Jヴィレッジ	楡葉町		○	○
7	天神岬 しおかぜ荘	楡葉町			○
8	JAEA遠隔技術開発センター	楡葉町	○	○	
9	福島第二原子力発電所	楡葉町	○	○	
10	福島復興給食センター	大熊町	○	○	
11	大熊食堂	大熊町			○
12	廃炉資料館	富岡町		○	
13	福島ロボットテストフィールド	南相馬市	○	○	
14	南相馬ソーラー・アグリパーク	南相馬市		○	

各施設等との調整次第、順次追加

※学び：福島県教育旅行モニターツアーでも活用している施設

# 1. コミュタン福島 福島県環境創造センター

所在地：福島県田村郡三春町深作10番2号  
電 話：0247-61-5721

- ・福島県環境創造センター交流棟(愛称：コミュタン福島)は、震災・原発事故の概要や放射線の基礎知識などを映像や模型で学ぶことが出来る施設。
- ・コミュタン福島には、放射線やふくしまの環境の現状に関する展示のほか、360度全球型シアター、200人収容可能なホールなどを完備しており、教育旅行の一環として多くの学校関係者の訪問実績あり。

- ・所要時間 約1時間30分
- ・船引三春ICから10分

写真データについて確認中

# 2. いわき市石炭・化石館ほるる

所在地：福島県いわき市常磐湯本町向田3-1  
電 話：0246-42-3155

- ・いわき市が産炭地として繁栄した当時の資料と、市内で発掘された動植物化石、世界の貴重な化石資料を併せて展示。
- ・市内(北部地区)の中生代白亜紀層から発掘されたフタバスズキリュウや巨大アンモナイト等、学術的に貴重な遺産を後世に継承する「化石展示館」あり。
- ・学芸員による施設解説を聞きながらの見学では、歴史的背景を学べ、その魅力を深く楽しむことができます。

- ・所要時間 約1時間30分
- ・いわき湯本ICから10分

写真データについて確認中

### 3. ふくしま海洋科学館 アクアマリンふくしま

所在地：福島県いわき市小名浜字辰巳町50

電話：0246-73-2525

- ・黒潮と親潮が出会う潮目の海をテーマにした環境水族館。
- ・開館当初から生きた化石「シーラカンス」の研究を続けており、水中調査の映像や貴重な標本を見ることができる。この他、体験型施設「アクアマリンえっぐ」や「蛇の目ビーチ」など、学びと遊びが同時に行えるなど海を通した命の教育の場を提供している。

- ・所要時間 約2時間
- ・いわき湯本ICから20分

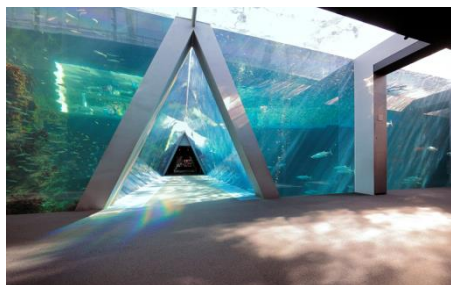
### 4. いわき・ら・ら・ミュウ

所在地：福島県いわき市小名浜字辰巳町 43-1

電話：0246-92-3701

- ・「いわきのいいものぜんぶある。」をキャッチフレーズにした観光物産センター。
- ・館内には「いわき」の物産、観光情報のすべてがギッシリつまっており、昼食、お土産購入対応可。
- ・子ども遊具施設、いわきの東日本大震災展を常設

- ・所要時間 約1時間(昼食含まず)
- ・いわき湯本ICから20分



写真データについて確認中

## 5. ワンダーファーム

所在地：福島県いわき市四倉町中島広野1  
電 話：0246-38-8851

- ・森のマルシェ(直売所)では、隣接するハウス(JRとまとランドいわきファーム)で採れた新鮮なトマトや、地元農家さんの愛情をたっぷりうけた野菜や果物を販売。他にも、同じ敷地内にある森のあぐり工房(加工所)で作られたトマトの加工品も販売。
- ・「育てる」、「つくる」、「食べる」、「学ぶ」、「癒す」、「買う」、「考える」、「集う」という方向から「農のある暮らし」を知り、体験できる楽しいファームを目指しています。
- ・トマト狩り、食事(昼バイキング・夜コース)、お土産購入が可能。

- ・所要時間 約1時間(昼食含まず)
- ・いわき四倉ICから5分

## 6. J ヴィレッジ

所在地：福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8  
電 話：0240-26-0111 (代表)

- ・2019年4月20日再始動
- ・観覧席付スタジアムを含め天然芝ピッチ8面、人工芝ピッチ2面、全天候型練習場、雨天練習場を備えています。
- ・宿泊施設は合宿タイプの4ベッドの客室38室とシティホテルタイプのツインの客室45室、新たにスタイリッシュな客室を中心とした117室を加え、最大470名のご宿泊が可能な施設にスケールアップ。またフィットネスジムやコンベンションホール、研修室等備えており合宿や大会、レセプションパーティー、企業研修でもご利用可能。

- ・所要時間 - (昼食、宿泊利用)
- ・広野ICから10分





## 7. 天神岬 しおかぜ荘

所在地：福島県双葉郡楡葉町大字北田字上ノ原27-29

電 話：0240-25-5726

- ・太平洋を一望できる最高のロケーションで、のびのび宿泊でき、疲れを癒すことができる天然温泉、会議が行える研修室も完備。
- ・周辺のスポーツ施設(野球場、屋内体育館、Jヴィレッジ等)と連携した、スポーツ合宿での活用実績が多数あり。
- ・また、施設周辺にはキャンプ場、コテージ、サイクリングコース等を有し、夫婦、家族連れでの利用も可能。

- ・所要時間 －
- ・広野ICから10分

## 8. JAEA遠隔技術開発センター

所在地：福島県双葉郡楡葉町大字山田岡字仲丸1-22

電 話：0240-26-1040（代表）

- ・福島第一原子力発電所の廃止措置推進のために遠隔操作機器(ロボット等)の開発・実証試験を行う施設。
- ・本施設では作業者訓練を行うための最新のバーチャルリアリティシステムを備えた研究管理棟と、原子炉の廃止措置技術の実証試験や遠隔操作機器の開発実証試験を行うための試験棟にて構成。  
(研究管理棟、試験棟を専門スタッフが説明(1回40名まで))

- ・所要時間 約1時間 ※土・日・祝日は対応不可
- ・広野ICから5分

写真データについて確認中

## 9. 福島第二原子力発電所

所在地：福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12  
電 話：0240-25-4111

- ・福島第一原子力発電所と同型の原子炉が設置されており、現在停止中の原子炉を見ていただくことで、規模感や技術力、震災当時の壮絶な対応や安全面など原子力に対する理解を深めます。
- ・研修棟にて説明を受けたあと、タービン建屋・6階オペフロ・燃料プール・原子炉格納容器内、外周道路等を見学。

- ・所要時間 約3時間
- ・常磐富岡ICから15分

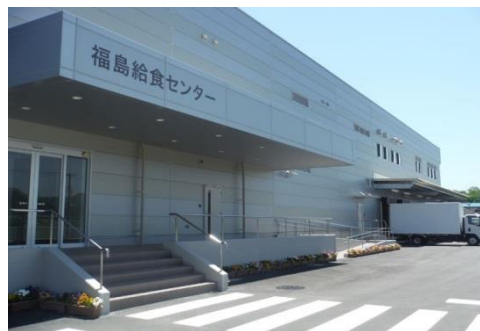
## 10. 福島復興給食センター

所在地：福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平1015  
電 話：0240-23-5440

- ・東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業に従事する従業員へ「温かい食事」を提供し、「食」の力で廃炉作業の推進と福島復興に貢献することを目的に設立。
- ・ここで作られた給食(3,000食の提供が可能)が毎日、配送車で30分ほどかけて福島第一原子力発電所に運んでいる。
- ・2階には見学通路を備え、最新設備・安全衛生管理の確認が可能。

- ・所要時間 約1時間
- ・常磐富岡ICから10分

写真データについて確認中



# 11. 大熊食堂

所在地：福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平  
電 話：070-2016-5969

- ・東京電力社員寮に併設し、社員に朝食と夕食を提供している食堂が社員以外も利用できる「大熊食堂」として開店(席数240席)。
- ・ランチタイムに営業し、一時帰宅した町民や復興に携わる作業員らが利用している。
- ・所要時間 - ※土、日、祝日は休業
- ・常磐富岡ICから10分 (福島給食センターから3分)

# 12. 廃炉資料館

所在地：福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央378  
電 話：0120-502-957

- ・発電所周辺地域をはじめとした福島県の皆さま、そして国内外の多くの皆さまが原子力事故の事実と廃炉事業の現状等を確認していただく場として設置。
- ・福島第一原子力発電所事故の記憶と記録を残し、二度とこのような事故を起こさないための反省と教訓を社内外に伝えることを目的としている。
- ・所要時間 約1時間
- ・常磐富岡ICから10分





## 13. 福島県ロボットテストフィールド

所在地：福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83  
電 話：0244-25-2474

- ・本施設は物流、インフラ点検、大規模災害などに活用が期待される無人航空機、災害対応ロボット等を主対象に実際の使用環境を拠点内に再現しながら研究開発、実証試験等を行うことができる研究開発拠点。
- ・現時点では試験用プラントの見学、トイドローンの体験が可能。その他の各施設等については、順次開所予定(全施設の完成は2020.3予定)

- ・所要時間 約2時間
- ・南相馬ICから20分

写真データについて確認中

## 14. 南相馬ソーラー・アグリパーク

所在地：福島県南相馬市原町区泉字前向15  
電 話：0244-26-5623

- ・太陽光発電所と植物工場を舞台とした体験学習を通して、地元の子供たちの成長を支援し、全国の人々との交流を行う復興拠点です。
- ・本施設南相馬ソーラー・アグリパークが行う普及啓発は、本物の太陽光発電所の巡視点検など、子どもたちが楽しく充実感をもって仕事を体験することを通して、再生可能エネルギーについての新たな啓発を行っています。
- ・企業のニーズに応じた社員研修プログラムも提供

- ・所要時間 約2時間 ※体験内容により異なります
- ・南相馬ICから20分

写真データについて確認中